

## しゃっちょうは行く!

44

### Broaden your horizons④④ ~さあ、視野を広げて!~



こんにちは。メディセレのしゃっちょう、児島恵美子です。日の経つ速さを年末になると感じますが、いかがお過ごしでしょうか。

このコラム、当初「6回だけでいいので、書いてください」と依頼を受けて早2年。こんなに続いているのも、皆様のご支援のお陰です。ありがとうございます! コラムNo20に「今年の漢字」というお題で書かせていただきました(メディセレHPにバックナンバーがあります。よろしければ見てくださいね)。年末は一年を振り返り、今年の漢字というのを考えますが、私は先に、今回「来年の漢字」について書かせていただこうと思います。薬剤師の、メディセレの、私の来年の、漢字は「躍」にしましょう! 飛躍の年、躍動の年となること間違いなしです。6年制の1期生が社会に出ます。各大学では国家試験対策が始まり、メディセレスクール生も国家試験対策終盤を迎えます。今、現在の国家試験を受験したら、私をはじめ皆さん国家試験に落ちると思いますよ~(笑)。それくらい難しくなっています。厳しくなっています。9時30分~18時の長時間を2日間ですから、体力的にも過酷です。さらに345問という、問題数の多さと細かい足切り設定が待ち受けています。極めつけに複合という、有機も衛生も医療も混ぜた問題が出題されます。キビシー!

先日、メディセレで保護者会を実施いたしました。これからはメンタル面が重要になります。心理カウンセラーとして、受験生に親としてどのように接すればよいのか、お話しさせていただきました。沖縄から北海道から親御さんが集まってくれました。年末は家にいるだけに、お子さんの行動が気になります。「テレビばかり見て!」「早く勉強しなさい!」——。こういう言葉をどうしても発したくなります。しかし、それをぐっと飲み込むことが「協力」です。本人が一番分かっているのですから。だから怒るのではなく、ひたすら応援するのです。そうすることで親子関係もよくなり、子どものやる気も維持されます。

6年制1期生の入学者は1万3,000人でしたが、現在6年生は9,300人に過ぎません。そう、1/4が留年か退学です。1期生は先鋭部隊です。ここまできたら、皆合格させてあげたいです! みんな、がんばれ!

**お知らせ** :メディセレは3月に名古屋校を開校します。

Medisere(メディセレ) 代表取締役社長 児島 恵美子